

---

---

# 大学基礎データ

---

---

I 教育研究組織

1 全学の設置学部・学科・大学院研究科等（2008年4月1日現在）

(表1)

	学部等の名称	学科等の名称	開設年月日	所在地	備考
学士課程	工学部第1部	機械工学科	1949年4月1日	東京都新宿区西新宿1丁目24番2号 (3, 4年次) 東京都八王子市中野町2665番地1 (1, 2年次)	
		機械システム工学科	1962年4月1日	同上	
		応用化学科	1949年4月1日	同上	
		環境化学工学科	1970年1月12日	同上	
		マテリアル科学科	2001年4月1日	同上	
		電気システム工学科	2006年4月1日	同上	
		情報通信工学科	2006年4月1日	同上	
		建築学科	1955年4月1日	同上	
		建築都市デザイン学科	1999年4月1日	同上	
		共通課程	1949年4月1日	同上	
	工学部第2部	(機械システムデザイン学科)	1949年4月1日	東京都新宿区西新宿1丁目24番2号	2008年4月募集停止
		(化学応用デザイン学科)	1949年4月1日	同上	2008年4月募集停止
		情報通信メディア学科	1949年4月1日	同上	
		建築学科	1949年4月1日	同上	
	情報学部	コンピュータ科学科	2006年4月1日	同上	
		情報デザイン学科	2006年4月1日	同上	
	グローバルエンジニアリング学部	機械創造工学科	2006年4月1日	東京都新宿区西新宿1丁目24番2号 (3, 4年次) 東京都八王子市中野町2665番地1 (1, 2年次)	

大学院課程	大学院研究科等の名称	専攻等の名称	開設年月日	所在地	備考1	備考2
	工学研究科	機械工学専攻〈修士課程〉	昭和39年4月1日	東京都新宿区西新宿1丁目24番2号 東京都八王子市中野町2665番地1	工学部 グローバルエンジニアリング学部	
		機械工学専攻〈博士後期課程〉	昭和41年4月1日	同上	工学部	
		化学応用学専攻〈修士課程〉	昭和39年4月1日	同上	工学部	
		化学応用学専攻〈博士後期課程〉	昭和41年4月1日	同上	工学部	
		電気・電子工学専攻〈修士課程〉	昭和39年4月1日	同上	工学部	
		電気・電子工学専攻〈博士後期課程〉	昭和41年4月1日	同上	工学部	
		情報学専攻〈修士課程〉	平成6年4月1日	同上	情報学部	
		情報学専攻〈博士後期課程〉	平成6年4月1日	同上	情報学部	
		建築学専攻〈修士課程〉	昭和39年4月1日	同上	工学部	
	建築学専攻〈博士後期課程〉	昭和41年4月1日	同上	工学部		
専別 攻科・ 教職	別科・専攻科等の名称		開設年月日	所在地	備考	
	工学専攻科第2部	機械工学専攻	昭和33年4月1日	東京都新宿区西新宿1-24-2		1981年度から学生募集を一時停止
		工業化学専攻	昭和33年4月1日	同上		1981年度から学生募集を一時停止
		電気工学専攻	昭和33年4月1日	同上		1981年度から学生募集を一時停止
		建築学専攻	昭和33年4月1日	同上		1981年度から学生募集を一時停止
		教職特別課程	昭和33年4月1日	同上		

- [注] 1 学部・学科、大学院研究科・専攻、研究所等ごとに記載してください（通信教育課程を含む）。
- 2 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等を担当する独立の組織や、附置研究所、附属病院等がある場合には、学部にならない記載してください。
- 3 学生募集を停止している学部・学科等はその名称を（ ）で括り、「備考2」欄に募集停止した年度を記入してください。
- 3 学部、研究科等が申請年度（2008年度）から学生受け入れを開始あるいは名称を変更している場合、届出による設置の場合、文部科学省に設置申請中の場合は、「備考2」欄にその旨を記載してください。
- 4 大学院研究科・専攻については、基礎となる学部・学科等名称を、「備考1」に記入してください。

## II 教員組織

### 1 全学の教員組織

学部・学科等		専任教員数										助手	設置基準上 必要専任 教員数		専任教員1人 あたりの在籍 学生数(表4(B)/ 計(A))	兼任 教員 数	備 考
		教授		准教授		講師		助教		計(A)			うち 教授数				
			特任等 (内数)		特任等 (内数)		特任等 (内数)		特任等 (内数)		特任等 (内数)						
工学部第1部	機械工学科	4		7		4				15	0		10	5	46.7	33	
	機械システム工学科	6		5		2				13	0		9	5	31.6	8	
	応用化学科	6		4		4				14	0	1	9	5	33.9	15	
	環境化学工学科	4	2	3		4				11	2		9	5	25.5	17	
	マテリアル科学科	5		2		2				9	0		8	4	26.4	11	
	電気システム工学科	6		5		4				15	0		9	5	23.2	13	
	情報通信工学科	5		5		1				11	0		9	5	30.0	10	
	建築学科	14	1	6						20	1		12	6	45.3	52	
	建築都市デザイン学科	6		3						9	0		8	4	43.7	22	
	共通課程	17		16		5				38	0				0.0	175	
工学部第2部	機械システムデザイン学科	1		1						2	0				37.5	16	2008年4月学生募集停止
	化学応用デザイン学科	3								3	0				15.7	9	2008年4月学生募集停止
	情報通信メディア学科	3								3	0		3	2	44.7	16	
	建築学科	2		1						3	0		3	2	77.7	22	
工学部 計		82	3	58	0	26	0	0	0	166	3	1	89	48	43.9	(419)	
情報学部	コンピュータ科学科	6		3		1				10	0		9	5	35.5	14	
	情報デザイン学科	5		3		2				10	0		9	5	33.5	11	
情報学部 計		11	0	6	0	3	0	0	0	20	0	0	18	10	34.5	(25)	
グローバルエンジニアリング学部	機械創造工学科	8	4	4		2				14	4		14	7	14.7	9	
グローバルエンジニアリング学部 計		8	4	4	0	2	0	0	0	14	4	0	14	7	14.7	(9)	
総合研究所				1													
学習支援センター						14											
情報科学研究教育センター				1		1											
大学全体の収容定員に 定める専任教員数																	
合 計		101	7	70	0	46	0	0	0	200	7	1	242				

研究科・専攻		専任教員数					助手	設置基準上必要専任教員数				兼任 教員 数	備考	
		研究指導教員		研究指導 補助教員	計			研究指導教員		研究指導 補助教員				
		数	うち 教授数					数	うち 教授数					
工学研究科	機械工学専攻(修士課程)	30	15			30	15		7	5			12	
	化学応用学専攻(修士課程)	19	17			19	17		7	5			1	
	電気・電子工学専攻(修士課程)	20	13			20	13		7	5			8	
	情報学専攻(修士課程)	14	12			14	12		7	5			5	
	建築学専攻(修士課程)	29	21			29	21		7	5			13	
	機械工学専攻(博士後期課程)	13	13			13	13		7	5				
	化学応用学専攻(博士後期課程)	15	15			15	15		7	5				
	電気・電子工学専攻(博士後期課程)	13	13			13	13		7	5				
	情報学専攻(博士後期課程)	7	7			7	7		7	5				
	建築学専攻(博士後期課程)	7	7			7	7		7	5				
工学研究科 計		167	133	0	0	167	133	0	70	50	0	0	(39)	
合計		167	133	0	0	167	133	0	70	50	0	0	39	

- [注] 1 全学の専任教員について、学部、大学院研究科、専門職大学院、研究所等、各所属組織ごとに記載し、空欄部分に数値を入力してください。網掛けの欄には計算式が入っています。
- 2 「大学の教員等の任期に関する法律」に基づく任期制専任教員を除き、特任教授、客員教授など任用期間のある教員については、専任者（研究条件等において専任教員と同等の者）のみを「専任教員数」欄の「教授」「准教授」「講師」「助教」の該当する欄（左側）に含めて記入するとともに、その数を「特任等(内数)」欄に内数で示してください。また、専任者以外の特任者等については「兼任教員数」欄に含めて記入してください。
- 3 本表内では1人の専任教員を複数の学部間、大学院研究科の同一の課程（例えば修士課程間）に重複記入しないでください。ただし、大学院研究科では、1人の専任教員を修士課程と博士課程の
- 4 「兼任教員数」欄には、学外からのいわゆる非常勤教員数（併設短期大学からの兼務者も含む）を記入してください。同一の兼任教員が複数の学科、専攻を担当する場合は、それぞれ記入してください（重複可）。大学の状況によっては、学科ごとではなく学部全体、研究科全体で記述しても構いません。
- 5 専任教務補助員（例えば、いわゆる副手、実験補助員等）、ティーチング・アシスタント（TA）、リサーチ・アシスタント（RA）については、「備考」欄にその各々の名称と人数を記入してください。
- 6 「設置基準上必要専任教員数」欄には、学部については大学設置基準別表第一、第二、大学院研究科については「大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件」（平成11年文部省告示 第175号）、専門職大学院については「専門職大学院に関し必要な事項について定める件」（平成15年文部科学省告示第53号）により算出した数値を記入してください。同表に基づかない算出方法により設置認可を得ている場合には備考欄にその旨を記述してください。
- 7 「助手」欄には、所属先にかかわらず、業務にも従事している助手数をすべて記入してください。（例：学部の助手であっても大学院研究科においても従事している場合、大学院研究科の助手数にも含めてください。）
- <学部・学科等について>
- 8 教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、教職科目等の学部教育を担当する独立の組織がある場合には、「(その他の学部教育担当組織)」欄に、その名称を記載し、専任教員数を記入してください。
- 9 「専任教員数」欄には、大学院研究科等の専任で、その研究科の基礎となる学部・学科等においても専任として授業を担当している教員数も含めて記入してください。（例：大学院研究科に専任教員が配置され、学部教育が専ら研究科の専任教員によって行われている場合など）
- 10 教育組織と教員組織が異なる場合も、大学設置基準における必要専任教員数に留意して、学部教育担当専任教員数を適切に記入してください。
- 11 当該学部・学科の専任であっても、大学設置基準第11条にいう「授業を担当しない教員」については、専任教員数には含めないでください。
- <大学院研究科について>
- 12 「研究指導教員」とは、大学院設置基準第9条第1項各号に掲げる資格を有する教員を指し、「研究指導補助教員」とは、研究指導の補助を行い得る教員を指します。

### Ⅲ 学生の受け入れ

#### 1 学部・学科、大学院研究科、専門職大学院の志願者・合格者・入学者数の推移

<学部>

(表3)

学部名	学科名	入試の種類		2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2008年度 入学者の 学科計に対する 割合(%)	2008年度 入学者の 学部計に対する 割合(%)
工 学 部	全 学 科	一般入試	志願者	11,195	11,337	7,094	5,826	5,565	56.1	56.1
			合格者	2,968	3,861	2,996	2,800	2,640		
			入学者(A)	717	940	740	629	675		
			入学定員(B)	730	900	755	732	702		
			A/B	0.98	1.04	0.98	0.86	0.96		
		AO入試	志願者	0	0	0	0	43	3.4	3.4
			合格者	0	0	0	0	43		
			入学者(A)	0	0	0	0	41		
			入学定員(B)	0	0	0	0	55		
			A/B					0.75		
		推薦入試	志願者	426	436	274	482	811	40.5	40.5
			合格者	401	422	267	471	504		
			入学者(A)	391	411	252	454	487		
			入学定員(B)	310	290	195	218	193		
			A/B	1.26	1.42	1.29	2.08	2.52		
		社会人入試	志願者	0	0	0	0	0	0.0	0.0
			合格者	0	0	0	0	0		
			入学者(A)	0	0	0	0	0		
			入学定員(B)	0	0	0	0	0		
			A/B							
全 学 科 計		志願者	11,621	11,773	7,368	6,308	6,419	100.0	/	
		合格者	3,369	4,283	3,263	3,271	3,187			
		入学者(A)	1,108	1,351	992	1,083	1,203			
		入学定員(B)	1,040	1,190	950	950	950			
		A/B	0.33	0.32	0.30	0.33	0.38			
学 部 合 計		志願者	11,621	11,773	7,368	6,308	6,419	/	100.0	
		合格者	3,369	4,283	3,263	3,271	3,187			
		入学者(A)	1,108	1,351	992	1,083	1,203			
		入学定員(B)	1,040	1,190	950	950	950			
		A/B	0.33	0.32	0.30	0.33	0.38			

[注] 1 空欄部分に数値を入力してください。網掛けの欄には計算式が入っています。

2 学部・学科、博士課程前期(修士)課程、博士課程後期(博士)課程、一貫制大学院、専門職大学院のそれぞれの課程ごとに記入してください。

3 「入試の種類」は、大学の実態に合わせて作成してください。ただし、「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めてください。

4 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表してください。

5 学科内に専攻等を設け、その専攻等ごとに入学定員を設定している場合は、専攻等ごとに作表してください。

6 留学生入試を実施している場合、交換留学生は含めないでください。

7 入学定員が若干名の場合は「0」として記入してください。

8 法科大学院において未修・既修を分けて入試を実施していない場合は、両者をひとつにまとめて記入してください。

### Ⅲ 学生の受け入れ

#### 1 学部・学科、大学院研究科、専門職大学院の志願者・合格者・入学者数の推移

<学部>

(表3)

学部名	学科名	入試の種類		2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2008年度 入学者の 学科計に対す る割合(%)	2008年度 入学者の 学部計に対す る割合(%)
情報学部	全学科	一般入試	志願者			2,113	2,024	1,974	32.5	32.5
			合格者			552	480	273		
			入学者(A)			182	137	75		
			入学定員(B)			150	149	150		
		A/B			1.21	0.92	0.50			
		AO入試	志願者			9	6	3	0.9	0.9
			合格者			3	5	2		
			入学者(A)			3	4	2		
			入学定員(B)			10	10	10		
		A/B			0.30	0.40	0.20			
		推薦入試	志願者			56	112	205	66.7	66.7
			合格者			55	109	159		
	入学者(A)				53	104	154			
	入学定員(B)				30	31	30			
	A/B			1.77	3.35	5.13				
	社会人入試	志願者			0	0	0	0.0	0.0	
		合格者			0	0	0			
		入学者(A)			0	0	0			
		入学定員(B)			0	0	0			
	A/B									
全学科計	志願者					2,178	2,142	2,182	100.0	
	合格者					610	594	434		
	入学者(A)					238	245	231		
	入学定員(B)					190	190	190		
	A/B					1.25	1.29	1.22		
学部合計	志願者					2,178	2,142	2,182		100.0
	合格者					610	594	434		
	入学者(A)					238	245	231		
	入学定員(B)					190	190	190		
	A/B					1.25	1.29	1.22		

[注] 1 空欄部分に数値を入力してください。網掛けの欄には計算式が入っています。

- 2 学部・学科、博士課程前期（修士）課程、博士課程後期（博士）課程、一貫制大学院、専門職大学院のそれぞれの課程ごとに記入してください。
- 3 「入試の種類」は、大学の実態に合わせて作成してください。ただし、「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めてください。
- 4 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表してください。
- 5 学科内に専攻等を設け、その専攻等ごとに入学定員を設定している場合は、専攻等ごとに作表してください。
- 6 留学生入試を実施している場合、交換留学生は含めないでください。
- 7 入学定員が若干名の場合は「0」として記入してください。
- 8 法科大学院において未修・既修を分けて入試を実施していない場合は、両者をひとつにまとめて記入してください。

### Ⅲ 学生の受け入れ

#### 1 学部・学科、大学院研究科、専門職大学院の志願者・合格者・入学者数の推移

<学部>

(表 3)

学部名	学科名	入試の種類		2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2008年度 入学者の 学科計に対す る割合(%)	2008年度 入学者の 学部計に対す る割合(%)
グローバル エンジニア リング学部	機械 創造工 学科	一般入試	志願者			295	184	169	66.7	66.7
			合格者			156	134	127		
			入学者(A)			55	55	42		
			入学定員(B)			54	52	50		
			A/B			1.02	1.06	0.84		
		AO入試	志願者			0	2	2	3.2	3.2
			合格者			0	2	2		
			入学者(A)			0	2	2		
			入学定員(B)			0	4	5		
			A/B			0.00	0.50	0.40		
		推薦入試	志願者			23	26	21	30.2	30.2
			合格者			22	26	20		
			入学者(A)			20	26	19		
			入学定員(B)			16	14	15		
			A/B			1.25	1.86	1.27		
		社会人入試	志願者			0	0	0	0.0	0.0
	合格者				0	0	0			
	入学者(A)				0	0	0			
	入学定員(B)				0	0	0			
	A/B									
学 科 計	志願者			318	212	192	100.0			
	合格者			178	162	149				
	入学者(A)			75	83	63				
	入学定員(B)			70	70	70				
	A/B			1.07	1.19	0.90				
学 部 合 計	志願者			318	212	192		100.0		
	合格者			178	162	149				
	入学者(A)			75	83	63				
	入学定員(B)			70	70	70				
	A/B			1.07	1.19	0.90				

[注] 1 空欄部分に数値を入力してください。網掛けの欄には計算式が入っています。

- 2 学部・学科、博士課程前期（修士）課程、博士課程後期（博士）課程、一貫制大学院、専門職大学院のそれぞれの課程ごとに記入してください。
- 3 「入試の種類」は、大学の実態に合わせて作成してください。ただし、「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めてください。
- 4 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表してください。
- 5 学科内に専攻等を設け、その専攻等ごとに入学定員を設定している場合は、専攻等ごとに作表してください。
- 6 留学生入試を実施している場合、交換留学生は含めないでください。
- 7 入学定員が若干名の場合は「0」として記入してください。
- 8 法科大学院において未修・既修を分けて入試を実施していない場合は、両者をひとつにまとめて記入してください。



Ⅲ 学生の受け入れ

<大学院研究科>

研究科名	専攻名	入試の種類		2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	入学者の課程計に対する割合(%)	入学者の研究科計に対する割合(%)
工学研究科	全専攻(修士)	一般入試	志願者	331	304	319	285	285	/	/
			合格者	259	252	269	261	247		
			入学者(A)	246	243	258	256	244		
			入学定員(B)	190	190	190	190	190		
			A/B	1.29	1.28	1.36	1.35	1.28		
		社会人入試	志願者	1	3	1	4	3		
			合格者	1	3	1	4	3		
			入学者(A)	1	3	1	4	3		
			入学定員(B)	—	—	—	—	—		
			A/B	—	—	—	—	—		
		課程計	志願者	332	307	320	289	288		
			合格者	260	255	270	265	250		
	入学者(A)		247	246	259	260	247			
	入学定員(B)		190	190	190	190	190			
	A/B		1.30	1.29	1.36	1.37	1.30			
	全専攻(博士後期)	一般入試	志願者	6	5	7	3	4		
			合格者	5	5	7	3	4		
			入学者(A)	5	5	7	3	4		
			入学定員(B)	13	15	15	15	15		
			A/B	0.38	0.33	0.47	0.20	0.27		
		社会人入試	志願者	6	1	2	3	3		
			合格者	6	1	2	3	3		
			入学者(A)	6	1	2	3	3		
			入学定員(B)	—	—	—	—	—		
			A/B	—	—	—	—	—		
		課程計	志願者	12	6	9	6	7		
			合格者	11	6	9	6	7		
	入学者(A)		11	6	9	6	7			
入学定員(B)	13		15	15	15	15				
A/B	0.85		0.40	0.60	0.40	0.47				
研究科合計	志願者	344	313	329	295	295				
	合格者	271	261	279	271	257				
	入学者(A)	258	252	268	266	254				
	入学定員(B)	203	205	205	205	205				
	A/B	1.27	1.23	1.31	1.30	1.24				
大学院合計	志願者	344	313	329	295	295				
	合格者	271	261	279	271	257				
	入学者(A)	258	252	268	266	254				
	入学定員(B)	203	205	205	205	205				
	A/B	1.27	1.23	1.31	1.30	1.24				

[注] 1 空欄部分に数値を入力してください。網掛けの欄には計算式が入っています。

2 学部・学科、博士課程前期(修士)課程、博士課程後期(博士)課程、一貫制大学院、専門職大学院のそれぞれの課程ごとに記入してください。

3 「入試の種類」は、大学の実態に合わせて作成してください。ただし、「一般入試」欄には大学入試センター試験を含めてください。

4 セメスター制の採用により、秋学期入学など、年に複数回の入学時期を設定している場合は、それぞれの学期について作表してください。

5 学科内に専攻等を設け、その専攻等ごとに入学定員を設定している場合は、専攻等ごとに作表してください。

6 留学生入試を実施している場合、交換留学生は含めないでください。

7 入学定員が若干名の場合は「0」として記入してください。

2 学部・学科、大学院研究科、専門職大学院等の学生

5月1日現在

	学部・研究科	学科・専攻	入 学 者					入学者計	入 学 定 員					入学定員計	入学定員比率の5年平均 (*1)
			2004	2005	2006	2007	2008		2004	2005	2006	2007	2008		
工 学 院 大 学	工学部第1部	機械工学科	118	175	154	172	203	822	125	143	140	140	140	688	1.19
		機械システム工学科	82	98	110	101	107	498	80	95	95	95	95	460	1.08
		国際基礎工学科	52	65				117	60	65				125	0.93
		応用化学科	72	100	113	129	125	539	80	92	100	100	100	472	1.13
		環境化学工学科	72	92	51	82	65	362	75	86	85	85	85	416	0.87
		マテリアル科学科	74	78	48	55	59	314	70	80	80	80	80	390	0.81
		電気システム工学科			102	114	142	358			90	90	90	270	1.33
		情報通信工学科			98	111	133	342			100	100	100	300	1.14
		電気工学科	103	134				237	110	126				236	1.00
		電子工学科	93	121				214	100	114				214	1.00
		情報工学科	130	188				318	110	126				236	1.34
		建築学科	218	176	198	205	264	1061	160	183	180	180	180	883	1.21
		建築都市デザイン学科	79	103	100	95	84	461	70	80	80	80	80	390	1.18
計	1,093	1,330	974	1,064	1,182	5,643	1,040	1,190	950	950	950	5,080	1.11		
情報学部	コンピュータ科学科			125	118	116	359			100	100	100	300	1.20	
	情報デザイン学科			109	121	112	342			90	90	90	270	1.27	
計	0	0	234	239	228	701	0	0	190	190	190	570	0.92		
グローバルエンジニアリング学部	機械創造工学科			74	81	60	215			70	70	70	210	1.02	
計	0	0	74	81	60	215	0	0	70	70	70	210	0.77		
工学部第2部	機械システムデザイン学科 *平成20年4月募集停止	45	32	22	16		115	120	60	60	60		300	0.39	
	化学応用デザイン学科 *平成20年4月募集停止	40	16	13	10		79	90	50	50	50		240	0.31	
	情報通信メディア工学科(*2)	52	50	24	25	15	166	110	80	60	60	60	370	0.43	
	建築学科	66	71	46	32	29	244	110	90	90	90	90	470	0.52	
計	203	169	105	83	44	410	430	280	260	260	150	840	0.42		
学部合計	1093	1330	1282	1384	1470	6559	1040	1190	1210	1210	1210	5860	1.12		
専攻科	工学専攻科第2部	機械工学専攻 *昭和56年4月から募集停止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
		工業化学専攻 *昭和56年4月から募集停止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
		電気工学専攻 *昭和56年5月から募集停止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
		建築学専攻 *昭和56年6月から募集停止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
大学院	工学研究科	機械工学専攻	64	63	74	73	72	346	40	40	40	40	40	200	1.73
		化学応用学専攻	53	50	44	44	37	228	40	40	40	40	40	200	1.14
		電気・電子工学専攻	45	37	46	50	38	216	40	40	40	40	40	200	1.08
		情報学専攻	22	23	19	24	24	112	30	30	30	30	30	150	0.75
		建築学専攻	63	73	76	69	74	355	40	40	40	40	40	200	1.78
	計	247	246	259	260	245	1257	190	190	190	190	190	950	1.32	
	修士課程合計	247	246	259	260	245	1257	190	190	190	190	190	950	1.32	
	工学研究科	機械工学専攻	1	2	3	0	1	7	3	3	3	3	3	15	0.47
		化学応用学専攻	3	1	2	1	1	8	3	3	3	3	3	15	0.53
		電気・電子工学専攻	1	1	1	2	0	5	3	3	3	3	3	15	0.33
情報学専攻		1	1	1	2	0	5	3	3	3	3	3	15	0.33	
建築学専攻		4	1	2	1	5	13	3	3	3	3	3	15	0.87	
計	10	6	9	6	7	38	15	15	15	15	15	75	0.51		
博士課程合計	10	6	9	6	7	38	15	15	15	15	15	75	0.51		

(\*1 学科再編等により5年存在しない学科については、存在した年数の平均とした。

(\*2 2004・2005年度は、電気電子情報工学科

[注] 1 空欄部分に数値を入力してください。網掛けの欄には計算式が入っています。

2 昼夜開講制をとっている学部については、昼間主コースと夜間主コースにそれぞれ分けて記入してください。

3 修業年限を6年とする学部・学科の場合には、「H17(2005)」以降を入力してください。

4 通信教育課程、専攻科、別科等についても学部の表に準じて作成してください。

5 学部・学科、大学院研究科・専攻等が募集停止あるいは完成年度に達していない場合、学部・学科、研究科・専攻名の欄に「※」を付して注記してください。(例：※2009年4月募集停止 など)

6 留年生のみ在籍している学部等がある場合は、その学部の欄を設け、在籍学生数のみ記入してください。

7 大学院、別科および専攻科の修業年限の既定値は、大学の実態に合わせて適宜数値を変更して記入してください。

8 「入学定員に対する入学者数比率(5年間平均)」は、あらかじめ5年平均を算出するよう計算式を組んでいるので、開設後5年未満の学部・学科等の場合は、開設後の年数に合わせて計算式を修正してください。

#### IV 施設・設備等

##### 1 校地、校舎、講義室・演習室等の面積

(表5)

校 地 ・ 校 舎				講義室・演習室等	
校地面積 (m <sup>2</sup> )	設置基準上必要 校地面積 (m <sup>2</sup> )	校舎面積(m <sup>2</sup> )	設置基準上必要 校舎面積 (m <sup>2</sup> )	講義室・演習室・ 学生自習室総数	講義室・演習室・ 学生自習室 総面積 (m <sup>2</sup> )
242,404.97	48,400.00	108,975.64	57,981.80	150	18,399.93

- [注] 1 校舎面積に算入できる施設としては、講義室、演習室、学生自習室、実験・実習室、研究室、図書館（書庫、閲覧室、事務室）、管理関係施設（学長室、応接室、事務室（含記録庫）、会議室、受付、守衛室、宿直室、倉庫）、学生集会所、食堂、廊下、トイレなどが挙げられます。
- 2 講堂を講義室に準じて使用している場合は「講義室・演習室・学生自習室」に含めても結構です。
- 3 複数のキャンパスを設置している場合は、キャンパスごとに作表してください。

V 財 務

1-1 消費収支計算書関係比率（法人全体のもの） ※私立大学のみ

（表6）

	比 率	算 式（*100）	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	51.2	49.4	52.7	51.1	49.3	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	67.0	67.6	71.9	68.3	66.4	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	36.5	34.9	37.0	36.7	34.1	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	5.9	7.3	6.6	6.7	6.2	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
6	帰 属 収 支 差 額 比 率	$\frac{\text{帰 属 収 入} - \text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	3.6	6.1	3.3	4.4	10.1	
7	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	96.4	93.9	96.7	95.6	89.9	
8	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	103.7	102.6	105.3	101.6	94.5	
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	76.4	73.2	73.3	74.7	74.2	
10	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	1.1	1.7	1.8	1.2	1.6	
11	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	11.8	13.9	14.5	13.8	13.2	
12	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	7.0	8.4	8.1	5.9	4.8	
13	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	14.4	13.5	14.9	14.7	14.4	

[注] 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書（法人全体のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。  
 なお、法人として当該大学のみを運営している場合は、本表のみを作表してください。ただし、医・歯学部等で附属病院を併設している場合は、次表（表7）も作成してください。

1-2 消費収支計算書関係比率（大学単独のもの） ※私立大学のみ

（表7）

	比 率	算 式（*100）	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	備 考
1	人 件 費 比 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	% 47.6	% 46.1	% 48.1	% 48.6	% 47.2	
2	人 件 費 依 存 率	$\frac{\text{人 件 費}}{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}$	60.5	61.1	63.1	61.8	60.3	
3	教 育 研 究 経 費 比 率	$\frac{\text{教 育 研 究 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	36.7	35.5	37.0	38.0	35.5	
4	管 理 経 費 比 率	$\frac{\text{管 理 経 費}}{\text{帰 属 収 入}}$	3.6	5.3	5.0	5.2	4.9	
5	借 入 金 等 利 息 比 率	$\frac{\text{借 入 金 等 利 息}}{\text{帰 属 収 入}}$	0.05	0.0	0.0	0.0	0.0	
6	帰 属 収 支 差 額 比 率	$\frac{\text{帰 属 収 入} - \text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	11.1	11.8	9.5	7.7	12.0	
7	消 費 支 出 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{帰 属 収 入}}$	88.9	88.2	90.5	92.3	88.0	
8	消 費 収 支 比 率	$\frac{\text{消 費 支 出}}{\text{消 費 収 入}}$	91.5	92.4	94.2	93.4	88.6	
9	学 生 生 徒 等 納 付 金 比 率	$\frac{\text{学 生 生 徒 等 納 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	78.8	75.5	76.3	78.7	78.3	
10	寄 付 金 比 率	$\frac{\text{寄 付 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	1.2	1.8	2.0	1.3	1.7	
11	補 助 金 比 率	$\frac{\text{補 助 金}}{\text{帰 属 収 入}}$	9.9	12.2	12.6	11.4	10.8	
12	基 本 金 組 入 率	$\frac{\text{基 本 金 組 入 額}}{\text{帰 属 収 入}}$	2.8	4.6	4.0	1.1	0.7	
13	減 価 償 却 費 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 費}}{\text{消 費 支 出}}$	15.8	14.7	15.0	14.9	14.3	

[注] 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の消費収支計算書（大学単独のもの）を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。

2 貸借対照表関係比率（私立大学のみ）

（表8）

	比 率	算 式（*100）	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	備 考
1	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	% 89.3	% 92.3	% 93.4	% 92.2	% 90.4	
2	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	10.7	7.7	6.6	7.8	9.6	
3	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資金}}$	7.9	7.6	7.3	7.1	6.8	
4	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総資金}}$	3.7	3.5	3.8	3.6	3.7	
5	自己資金構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	88.5	88.9	88.9	89.4	89.6	
6	消費収支差額構成比率	$\frac{\text{消費収支差額}}{\text{総資金}}$	-0.3	0.6	-0.1	-0.1	1.3	
7	固 定 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}}$	100.9	103.8	105.0	103.2	100.9	
8	固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資金}+\text{固定負債}}$	92.7	95.6	97.1	95.6	93.8	
9	流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	292.9	219.8	173.9	217.7	261.2	
10	総 負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	11.5	11.1	11.1	10.6	10.4	
11	負 債 比 率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	13.0	12.5	12.5	11.9	11.7	
12	前 受 金 保 有 率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	307.5	221.2	215.3	287.5	362.4	
13	退職給与引当預金率	$\frac{\text{退職給与引当特定預金（資産）}}{\text{退職給与引当金}}$	63.7	71.0	79.9	82.2	86.4	
14	基本 金 比 率	$\frac{\text{基本 金}}{\text{基本 金 要 組 入 額}}$	99.9	100.0	100.0	100.0	100.0	
15	減 価 償 却 比 率	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{減価償却資産取得価格（図書を除く）}}$	49.1	46.8	48.9	49.2	51.0	

[注] 1 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。

2 「総資金」は負債+基本金+消費収支差額を、「自己資金」は基本金+消費収支差額をあらわします。